

世田谷区洪水ハザードマップ (多摩川版)

短時間に局地的な集中豪雨が発生した場合の避難場所について

世田谷区洪水ハザードマップでは、総雨量約590ミリという記録的な大雨が降った場合を想定し、浸水想定区域を示しております。このような大雨の場合、主に区立小中学校を避難所とすることとしています。しかしながら、想定雨量に達しない場合であっても、集中豪雨等により短時間に局地的に浸水が発生するおそれがあります。こうした時には、状況に応じて地域の区民センターや地区会館、区民集会所等を避難所として開設します。

避難行動について

原則	水平避難
家屋倒壊等氾濫想定区域にいる方	避難所や安全な場所、近隣の高い場所へ移動すること。避難する時は、狭い通路を避け、足元に十分注意しましょう。
時間の猶予がない場合	建物の2階以上など、より高い場所へ避難すること。屋外への避難が危険な場合に行いましょう。

洪水ハザードマップは、想定した降雨量に基づいたシミュレーションの結果であり、あくまで避難の際の目安としてご利用いただくものです。個々の住宅における浸水の程度を示すものではありませんので、ご承知おください。

凡例

避難所	●
避難方向(目安)	➡
河川	~~~~~
立体交差車道(地下式)	⌈
総合支所	◎
出張所・まちづくりセンター	■
区民会館・区民センター等	●
地区会館・区民集会所	⊕
公共施設	○
警察署・交番	⊗ X
消防署・出張所	⊕ ⊖
世田谷区界	— · — · — · — · —
都県界	— < > — < > —
区界	— · — · — · — · —
町界	— · — · — · — · —
丁目界	— · — · — · — · —
私鉄	— — — — —

浸水の深さ

水の深さ10m~20m	■
水の深さ5.0m~10m	■
水の深さ3.0m~5.0m	■
水の深さ0.5m~3.0m	■
水の深さ0.5m未満	■

家屋倒壊等氾濫想定区域

木造家屋が倒壊するような堤防決壊等に伴う氾濫が発生するおそれがあることから、早期の立退き避難が必要。

土砂災害のおそれがある地域

土砂災害特別警戒区域	レッドゾーン
土砂災害警戒区域	イエローゾーン

